

第172号
BenHouse
編集人 尾上大輔
(記事はあくまでも
編集人個人の私感で
ございますので悪し
からず。)
www.benhouse.co.jp

「崖くずれがソーラーパ
ネルを直撃です」

10月の台風の夜に、大阪から車で帰ってきたら、八丈岩山がくずれて通行止めです。また、そのなんです。2回目の避難勧告です。ありやりのまた姫高がいな。じやあ行こが。いや着替も何にも持っていないやん。あつれ女はこんなときでも家に入るつもりなんです。ね。男はすつぱり諦めるんやけど、女は考え方が違うのね。そうやって消防の人から怒られんように、裏側から自宅へ、電気はつけにくいの、泥棒さん状態です。身の回りのものをそ



お金持
ちだと
ホテル
やけど。
なんと
も寝る

だけにもつたないもんね。次の日は何もなかったようやから話題性もないしね。翌日山を見てみると、前より激しい。太陽光パネルがめくれている。道まで落ちてきた土も多い。我が家は擁壁から3列目の家はたまただが、1列目の家はたまたまの時は神戸大学の教授と市役所の方が「大丈夫、小さな崩れです、大した事はない」との収束宣言でした。周りの住民いわく「あの太陽光発電の施設ができてからおかしくなった。今までは雨がの後は擁壁の水抜きからいづばい水が出ていたのに出なくなつた。なんかおかしくなつた時は、以前と比べて変わった。いまの事と比べてる様だ。まあ太陽光工事の時、木を抜いたり、太陽光用の杭をいったり、打ち込んだから、地下的の水の流れが変わつちや。下の水の流れよ

うね。業者も解かつてると思いますよ。ここまで来ると開発を承認した姫路市の責任？？地主の責任？？住民が姫路市に聞いたところ、土地の持ち主は10人位で共有だそう。全員の承認と非常になんもできん。また土地の所有者は土地を貸して金儲けですが、太陽光発電の事業者は地元ではなく他府県の会社？？じゃあ誰に言えはいいの？？姫路市さんいわく「個人情報に当たらないのでお名前公表できません」。えつ災害とが緊急時の常識「役所の説明文には黒マジック」つてやつです。ね。ほんでどうしてくれんの？結果はこんな感じですよ。泥が道にはみ出さないように庭のお子ちゃまプールレベルの対策。こんなんで土石流からの直撃を防げるんかな。車が通りにくいだけやん。どこかの土木工事で役所が、施工会社と責任を看板上げさせてるやん。



市の工事も、この工事はどこの部署の誰が責任者(市長以外)かを電話番号も含めて明記してほしいです。ここまでは状況を書きましたが、じゃあどうすればいいの。やつぱり個人のたわごとでは進みません。市会議員さん(安室地区には1人もいないこれは自業自得)をたてて住民が連合で姫路市土木事務所へ相談に行かないといけません。2度あることは3度ある。擁壁の山側に防砂調整池を作らないとなんともならんかもです。動かない住民と動かない役所の我慢比べ状態か？みんなでするその市役所へ陳情に行つてみましようか。結果は乞うご期待。みなさん安全な住地とは昔から人が住んでるところが安全ですよ。景色が良いからつて決して山の上には住まないほうがいいですよ。仮に山の住地でも、裏山をよく見て谷筋は避けようね。また谷筋に沿つて縦の道は作られるので、縦の道は危ないつて事も頭に安全で崩れにくい切土が安全ですよ。

「都会にグリーンを壁面緑化と駐車場緑化」



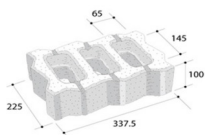
先日行った神戸のイオンモールの運河越しに見える壁面緑化、かつこいいですよ。ベンハウスもやりたくて色々調べてます。まず有名な壁面緑化の優等生千里山駅の阪急オアシスさんへ行ってみました。5年経過の事例です。室内は綺麗に手入れできていますが、問題は外壁の緑化部分。非常に衰退しています。まず西日の強いところは植物が持たない。灌水システムが付いているのだが、やっぱり機械頼りだけでは完璧は難しそうです。相手は植物ですから気遣いも必要であります。一般的に内部の緑化は観葉植物で外部は南天、ツワブキ、ツタ、カズラ等の山に生えている植物が無難です。壁面緑化の場合、壁面に復数面のネットを取り付け、そこに植生POTを吊り下げると、水苔的入り

の60センチ角の植生マツトを取付けて壁面緑化

面を作る方法があります。この方法は重量が重くて大規模な取付け工事が必要です。その為非常にお金がかかります。自動灌水システムも含めて、イオンさん相当の施設なら1平米当り20万円くらい掛かっているかな。ベンハウスの20平米なら4百万円。うつつ高つー。だから今のところお金持ち会社の道楽ですね。ベンハウスもこんな金額は無理なので、壁にネットの取付けだけにしました。地面に蔓植物のカロライナジャスミン、初雪カズラ等を植えて成長に任せて緑化する。5年はかかりそうですが気長にがんばる。ツタは一般的だが植えては大変です。成長すると幹が20センチにもなる。また吸着植物なので根を壁面に侵入させて壁面を傷めます。重さでネットも滑落するかもです。遠目では綺麗なのですが、あまりに繁殖力の強い樹木は建物にいたるまで注意が



必要であります。続いては駐車場の改良で駐車場緑化も計画しています。姫路で見かけるのは岡田のY電気の駐車場、芝を植えています。がほとんど壊滅状態。なぜこんなことになるのか。それはね、千平米以上の事業所はその空き地面積の30%を緑化しないといけない義務があるからです。お店を開店するためには屋上緑化・駐車場緑化(やりたくない)が必須であります。そして地面に敷く緑化ブロックというものがあって、緑化率(30%~70%まで)を競っている。緑化率の高いものは企業に有利ですが、植物には厳しい。つまり踏みつけられてしまいますので芝が退化してしまいます。これはうまくいかなければ法令の見事な例ですね。法令はOK、しかし継続にはどうですか。ありませう。それと規制に従って緑化しても、手入れをしない企業も多いです。雑草がはびこり元の樹木は枯れ枯れ状態。かわいそうですね。これが緑化法令の現状であります。面積規制は緩和して、メンテナンス規定も入れて、緑化緑化も賢くやらなれないとね。いまや道路中央のグリーンベルトも、人口芝とか



雑草防止シートであります。それほど雑草つて手ごわいんですよ。そんなベンハウスは駐車場緑化にも挑戦です。緑化ブロックは30%緑化を選択。靴のヒールがめり込んじやつたらなんともならんもんね。次に何を植えるか。高麗芝は冬枯れます。野芝が竜のひげ、はたまた姫イワタレソウ。総面積180平米、緑化ブロック千6百個、穴が3個ずつ、合計5千個の穴に竜のひげを植えるなんて想像を絶します。そこで繁殖力旺盛な姫イワタレソウの種子まきに着目するもこれはダメ。何でも種ができて無秩序に繁殖するそう。よさそうでもよくない。姫イワタレソウを改良したクラピアに着目する。これは繁殖力は抜群だが、種をつけないように改良された品種です。但し1個500円と高いのでたくさん買えない。挿芽で増やしていけばよるしい、これもまた延々5年計画ですね。皆様も緑化の成長を見学に来てください。

